

1. 研究の概要

(1) ブナ林の衰退実態調査

丹沢山地におけるブナ林の現況、衰退分布、ブナハバチ被害実態の調査を行い、衰退実態を明らかにした。
調査は、神奈川県自然環境保全センターが行った。

(2) ブナ林の立地環境調査

丹沢山地の気象、大気、根圏の調査・解析を行い、ブナ衰退に関係したブナ林の立地環境を明らかにした。
調査は、神奈川県自然環境保全センター、神奈川県環境科学センター、東京農工大学、財団法人電力中央研究所などが連携して行った

(3) ブナの生理 生態調査

丹沢山地のブナの土壌吸水特性、オゾン影響、フェノロジー、生理活性状態などの調査を行い、ブナ衰退に係のある生理・生態を明らかにした。
調査は、神奈川県自然環境保全センター、神奈川県環境科学センター、神奈川県農業技術センター、神奈川県汚染地学研究所が連携して行った。

(4) ブナ衰退の影響調査

丹沢山地のブナ林衰退地において、土壌浸食、ブナの着生植物に関する調査を行い、ブナ林衰退の影響を明らかにした。
調査は、神奈川県自然環境保全センター、神奈川県生命の星・地球博物館、東京農工大学が連携して行った。

(5) ブナ衰退機構と対策の検討

丹沢山地のブナ林衰退に関する調査結果及び関連研究による、ブナ衰退機構と対策について検討した。
検討は、丹沢大山総合調査調査および同調査企画部会と連携しておこなった。

2. 研究の実施体制

神奈川県自然環境保全センター

岩見 光一 (平成18年度プロジェクト総括)
山根 正伸 (プロジェクトリーダー)
藤澤 示弘 田村 淳 内山 佳美 笹川 裕史 谷脇 徹
斎藤 央嗣 (現・環境農政部森林課) 中嶋 伸行 (現・県北地域県政総合センター)
越地 正 (プロジェクト総括平成15～16年度)
高橋 長三郎 (平成15～16年度プロジェクト総括、現・かながわトラストみどり財団)
山本 眞一 (平成13～14年度プロジェクト総括、現・かながわ森林づくり公社)

神奈川県環境科学センター

相原 敬次 武田 麻由子 阿相 敏明 (現・湘南地域県政総合センター)

神奈川県温泉地学研究所

板寺 一洋

神奈川県農業技術センター

関 達哉

神奈川県生命の星・地球博物館

勝山 輝男

外部参加研究機関

東京大学大学院 鈴木 雅一
東京農工大学大学院 石川 芳治 白木 克繁 戸田 浩人
東海大学 山上 明
(財)電力中央研究所 河野 吉久 須藤 仁 石井 孝
東京情報大学 原 慶太郎
自然環境研究センター 吉田 剛司
NPO法人 エンビジョン環境保全事務所 鈴木 透

協力機関

財団法人 自然環境研究センター 神奈川県森林組合連合会 株式会社 イー・エス・ディー
株式会社 コーナーシステム